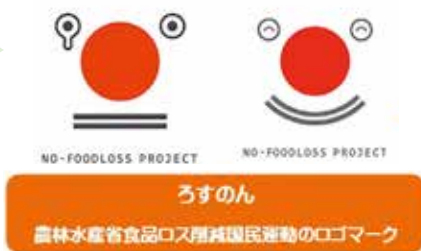


食品ロスを減らすために



「食品ロス」とは、本来食べられるにもかかわらず捨てられてしまう食品です。

国内の食品ロスは、年間約472万トン発生（令和4年度）し、そのうち事業系、家庭系ともに約236万トンと推計されています。国民1人当たりになると、毎日、おにぎり1個（約110g）に近い量を捨てていることになり、年間にすると約38kgにもなります。

このような中、食品ロス削減に対する理解と関心を深めるため、食品ロス削減推進法に基づき、10月は「食品ロス削減月間」、10月30日は「食品ロス削減の日」と定められています。この食品ロス削減月間にあわせて、沖縄総合事務局における食品ロス削減の取組についてご紹介します。

食品ロス削減に関するパネル展の開催について

令和6年9月30日から10月4日まで、当局1階行政情報プラザにおいて、食品ロス削減に関するパネル展を開催しました。本パネル展では、食品ロスの国内及び県内の現状や「誰でもできる食品ロス削減」として、身近にできる食品ロス削減の取組、啓発資料の紹介、食品ロス削減国民運動ロゴマーク「ろすのん」や沖縄県の食品ロス削減県民運動ロゴマーク「のこSUN」の紹介を行い、来

庁者や職員の食品ロス削減に対する理解の醸成に取り組みました。



▲啓発資料の紹介



▲パネル展の様子

フードドライブについて

身近な食品ロス削減の取組として、買い物や調理における工夫等がありますが、それでも余った場合（未利用食品）は、その未利用食品を寄付する「フードドライブ」の取組があります。

当局1階にあるファミリーマート那覇第2地方合同庁舎店では、未利用食品の寄付を受け付ける「ファミマフードドライブ」BOXを設置しています。このたび、食品ロス削減月間の取組として、その取組を紹介するとともに、当局職員に未利用食品の寄付を呼びかけました。

9月30日から11月1日までの間に、缶詰、レトルト食品、飲料、お菓子など125点の未利用食品が寄付され、地域の協力パートナーを通じて、食支援を必要とされている方々へ届けられます。ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。



▲ファミマフードドライブBOX

お問合せ先

農林水産部 食料産業課

☎098-866-1673